



令和2年10月23日
岡山県立岡山聾学校
特別支援教育 コーディネーター

暑かった夏が終わり、過ごしやすい秋になりました。スポーツの秋、読書の秋、食欲の秋・・・子どもたちと色々な秋を感じながら実り多い季節にしたいと思っています。



中学部の進路指導について

中学部では将来、社会に出て自立した生活を送るために必要な意欲・態度や能力を身に付けることをねらいとして、3年間で計画的にキャリア教育を行っています。その一つが進路指導です。その中核をなすのが、1年次の職場見学、2年次の職場体験、3年次の進路学習です。今年はコロナウイルス対応で日程等縮小しての実施ですが、上記のねらいの達成に向けて指導を行っています。

1年生の職場見学では、異業種の事業所を2社訪問し、働く意義について考えたり、将来の進路選択の参考にしたりしています。今年も精密機械、製造業、小売業を見学させていただきました。2年生の職場体験では、仕事の楽しさや厳しさを体験し、将来の就職に向けて意識の高揚を図っています。今年も、小学校、保育園、聴覚障害者センターや縫製会社など様々な所で1日間の職場体験をさせていただきました。3年生は、高等部（高等学校）オープンスクールに参加し、授業を見学したり、体験したりしながら、自分に適した学校や学科（コース）について考えます。

将来、社会に出て仕事に就くためには、基礎学力を身に付けることはもちろん、礼儀・マナー、体力・健康の維持、コミュニケーションスキルなどいろいろな力が必要となってきます。中学部ではキャリア教育で育成すべき4つの視点（人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力）を踏まえ、将来の職業生活に具体的に結び付けることのできる進路指導をしていきたいと思っています。

中学部進路指導係

【進路指導係（ 幼：岡田、 小：岡崎ヨ、 中：有森、 高：六車・井上八 ）】



乳幼児教育相談



朝 10 時頃、管理棟にかわいい声が響きます。ただ今、1 歳児さん 1 家族の支援をしています。昨年からの継続で、一週間に一度の支援ですが、お子さんは「ここは家族や教員と遊ぶところ」と、よく分かってくれているようで、ニコニコ笑顔で部屋に入ってきてくれます。

まず、部屋に入ると、出席シールを貼った後、自分の好きな遊びを始めます。保護者の方や教員と遊んだ後は、名前呼びや手遊び、そして水遊びや虫取り等の季節を感じる遊びをしています。その時々で遊んだり、相談を受けたりしながら、あっという間に終わりの時間がやってきます。

乳幼児教育相談では保護者の方が先の見通しがもてるよう、悩みや気持ちに寄り添いながら子育てを応援します。また、親子で触れあう遊びを取り入れ、楽しく活動しています。一緒に遊びながらお子さんと心を通わせ、伝え合うことの楽しさを実感し、安定した親子関係をつくるのが大きなねらいです。

水曜日以外の午前中が支援の時間です。聴覚に障害のある乳幼児のどなたでも支援をしています。

☆乳幼児教育相談担当☆

(幼：奥山・星埜 小：細川・西崎 中：浅野 高：久富・日笠)

就学前教育相談



就学前の教育機関や保育・療育機関に通うお子さんと保護者の方が、月に 1 度、月曜日の午後に約 1 時間半程度来校されます。言葉遊びや音遊びなどを通して、お子さんのコミュニケーションに役立つ情報を共有したり、保護者の方の相談を受けたりしています。お子さんにとっては楽しく活動でき、保護者の方にはほっとできる、そんな場所でありたいと活動しています。

☆就学前教育相談担当☆

(幼：奥山 高：佐古)

県中北部支援室



本校職員 2 名が出向き、きこえやことば、補聴器や人工内耳について、その子に合った支援などさまざまな相談を承ります。

対象： 高校生までの子どもとその保護者、及び支援する方々

場所： 岡山県総合教育センター（吉備中央町）…毎月第 2 水曜日
すこやか・子どもセンター（津山市）…毎月第 4 水曜日

☆県中北部支援室担当☆

(幼：奥山 小：西崎)

事業所によるキャリア教育授業

9/4(金)に、就労移行支援事業所ハートスイッチより2名の方にお越しいただき、「将来、仕事をするために大切なこと～今から始める準備～」というテーマでお話をさせていただきました。今回は、新型コロナウイルス感染症対策ということで、全学部の保護者の皆さんに来ていただけなかったのですが、内容等を抜粋してお知らせしたいと思います。

仕事をするために必要なこと

- ・休まずに仕事に行ける
- ・コミュニケーションがとれる
- ・自分の個性を理解している
- ・勉強熱心である
- ・計画的である
- ・素直である

仕事をする準備として必要なこと（保護者の方へ）

- ・お子様が自分の言葉で意見を言える場をつくってください。代弁してしまうと自主性・コミュニケーション力が育ちにくくなります。
- ・お子様の興味関心を広げるサポートをしてください。知識・経験は財産です。家の手伝いもその一つ。
- ・ネガティブなフィードバックは極力避けてください。「～だからあなたはだめなのよ。」
「今までもダメだったから、今回もダメに決まっている。」

自分に合った仕事を見つけるために（まとめ）

- ・長所・短所に合わないからあきらめるのではない。
- ・その仕事をしたいという熱意を大切に目標を立てて課題をクリアしていきましょう。
- ・目標を周りの人に伝えて、協力してもらいましょう。



保護者の感想より（一部抜粋）

- ・まだまだ先のような気持ちでしたが、少しずつ大人になっていく中で必要なお話だったと思います。
- ・仕事をする上で、今できること、考えることなど、細かく教えていただき、とても勉強になりました。子供たちが今日学んだことを生かしてもらえたらいいなと思います。

生徒の感想など

- ・仕事に就くために、コミュニケーション力や健康を大切にする。
- ・ミスしたことを反省しながら、次からどうすれば、ミスをしないかを考えることが大切だと思いました。
- ・一番大切なのは、挨拶と返事だと思いました。